

第17回文化祭

主催 千代田町教育委員会
第17回文化祭実行委員会



行 事 予 定

- 10月9日(日) ドライブインシアター
10月29日(土)~11月6日(日) 展示の部
10月30日(日) 自転車耐久レース
11月3日(木) ナイトウォーキング
11月6日(日) 童遊世界
●神楽面づくりコーナー ●手しき和紙コーナー ●焼き物即売コーナー[○]
11月6日(日) 発表会
11月6日(日) パットパットゴルフ

あ い さ つ

第17回文化祭実行委員長
千代田町青年連合会会長

真田 浩

稲刈りも終り、秋の風も肌に優しくなってきた今日この頃、皆さんお元気ですか。

今年もまた文化祭のシーズンがやってきました。今年のテーマはなんと「なし」。どうしてないかというと、今までの文化祭は1つのテーマに向ってみんなが力を合わせてやってきましたが、今年は行事をやっていく中でみんながそれぞれのテーマをもとうという方針になったからです。また、青年会員だけでなく、行事に参加して下さった皆さんも各々のテーマを胸に生活して下さい。

僕にとって今年のテーマは「限りなき戦い」。千代田で今、なにをすればいいのか?それを見つける為にがんばっていこうと思います。





あ い さ つ



千代田町中央公民館館長

今年は千代田まつりの開催が中止となりましたが、公民館の事業としての文化祭が、公民館と青年連合会との共催のもとに盛大におこなわれる運びに至りましたことは、誠に同慶に存じます。昭和46年に産声をあげて以来、17回を迎える、青年を中心に公民館グループが1年間の文化活動の成果を発表して文化祭を盛り上げていることは、誠に意義深いものがあります。多様化、複雑化した社会の中にあって私達は「豊かな心」をもって生きることが肝要であり、「文化的田園都市づくり」をめざす本町の文化が21世紀にむかって、花咲くよう期待するものであります。

ご指導ご協力くださいました関係各位に対し厚くお礼申し上げ、ご挨拶といたします。

千代田町教育委員長

今年も第17回文化祭が、盛大に行われますこと、誠に慶賀に存じます。

私達の町千代田は、吾が国古代文化経済の一拠点として、その中心的役割を担って来たと聞いています。

今春4月、壬生西谷遺跡の発掘に伴い数多くの遺品が出土いたしましたが、特に中国後漢時代(約1,800年前)の内行花文鏡という銅鏡の出土は、この事を如実に証明したものと思います。こうした事から、本年は今迄に本町から出土した各種の古代遺品を中心にして、その中から代表的なものを集めて展示し皆さんに見ていただこうと計画いたしました。現在の私達の文化や生活がこうした先人の培われたものの上に築かれていることに思いを致すと共に、地域の和、人と人とのつながりが、長い歴史の中で育みそだてられて来たという事を、改めてかみしめてみることも意義あることと信じます。各グループ、団体の方々の協力を得て行われるこの文化祭が、急速に進む科学社会の中で、明日の千代田の文化と生活を創り出す場となり、一歩一歩前進していく糧となることを祈念する次第であります。

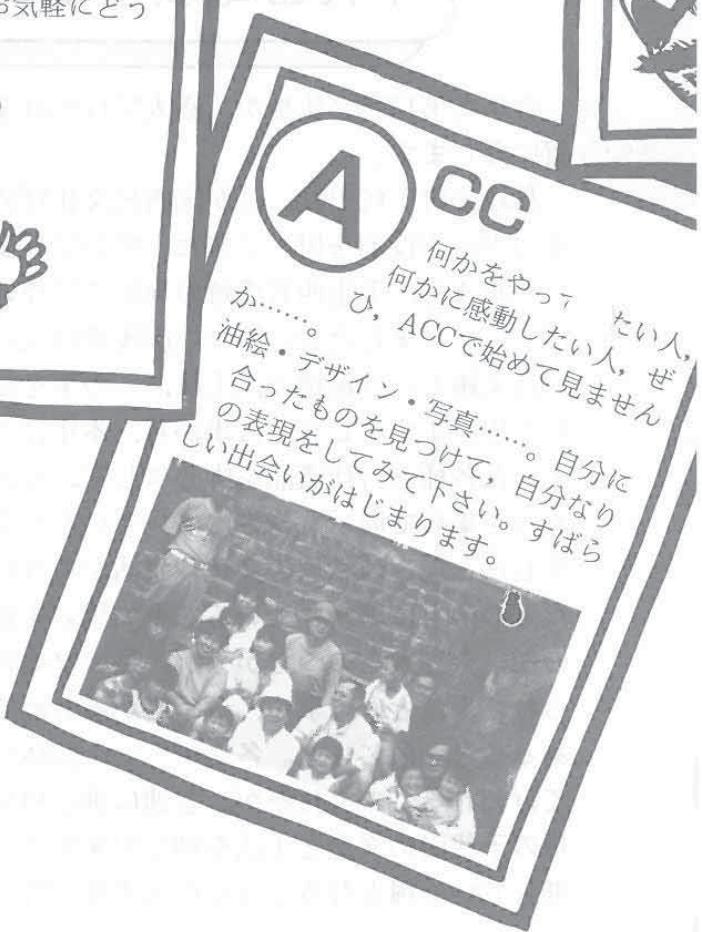
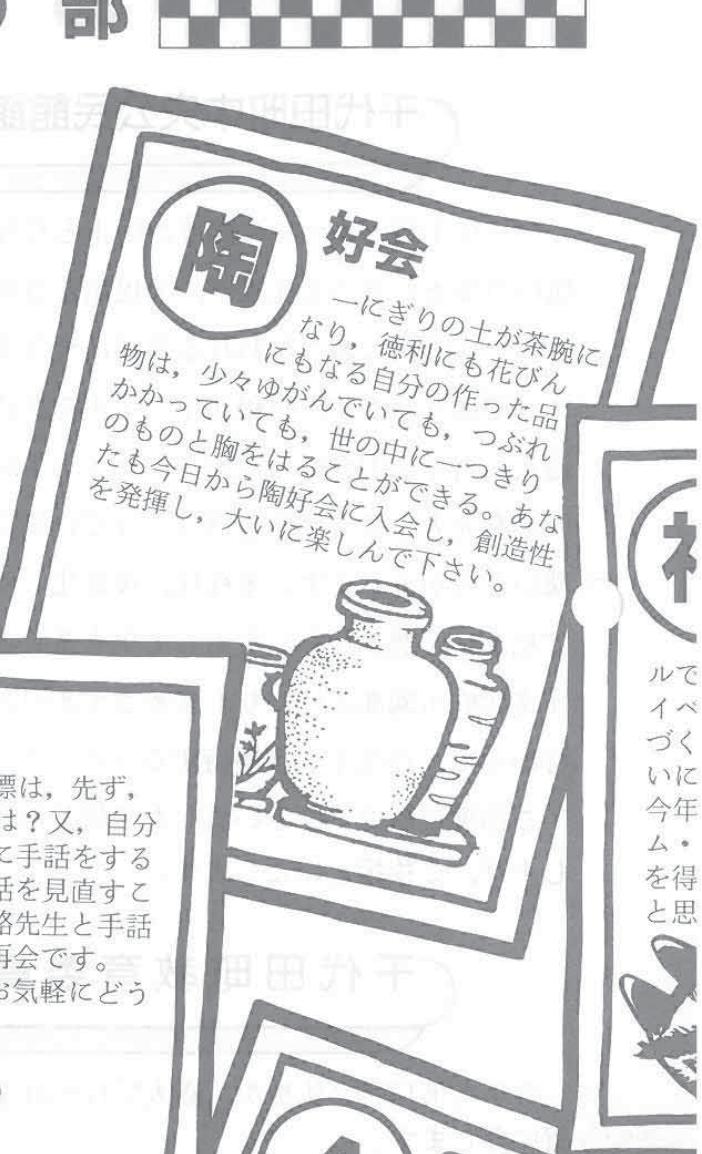
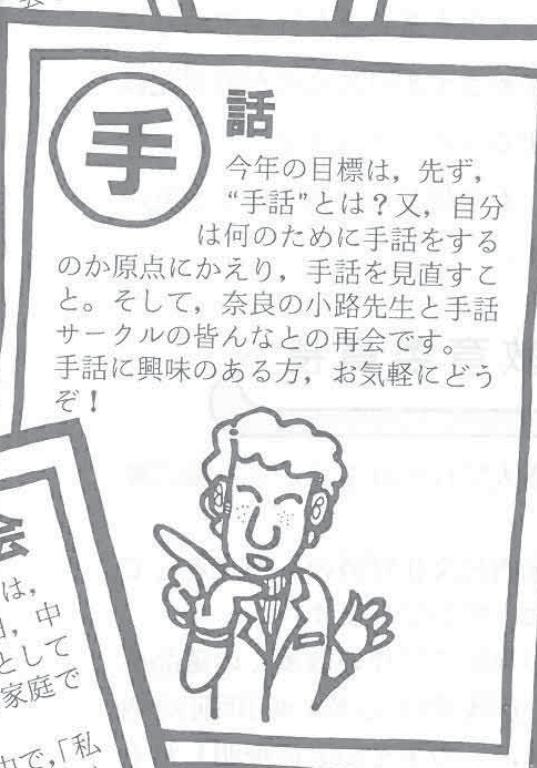
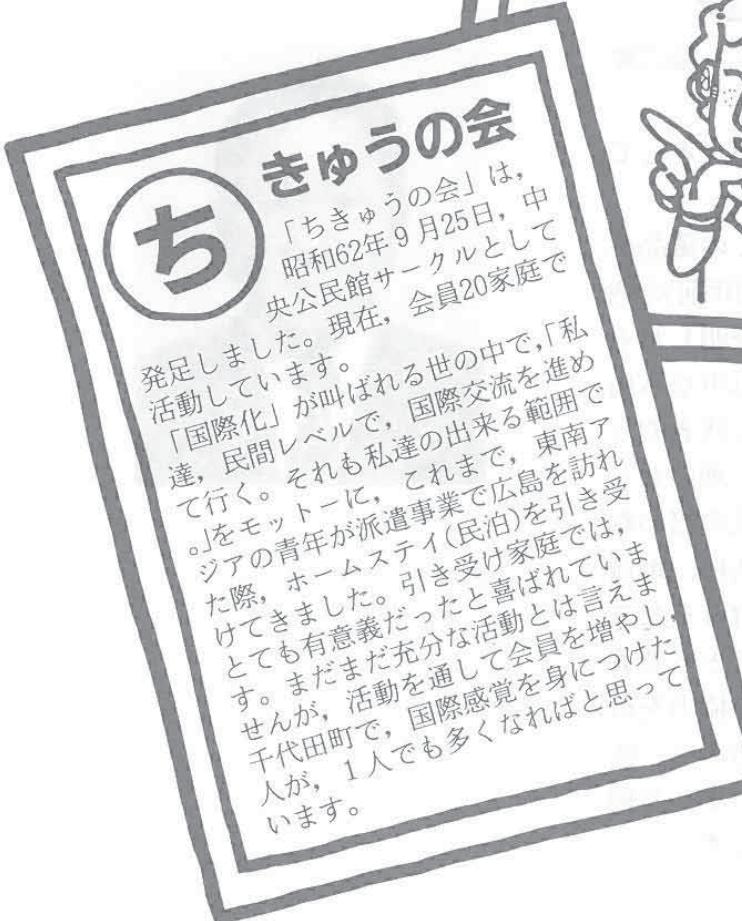
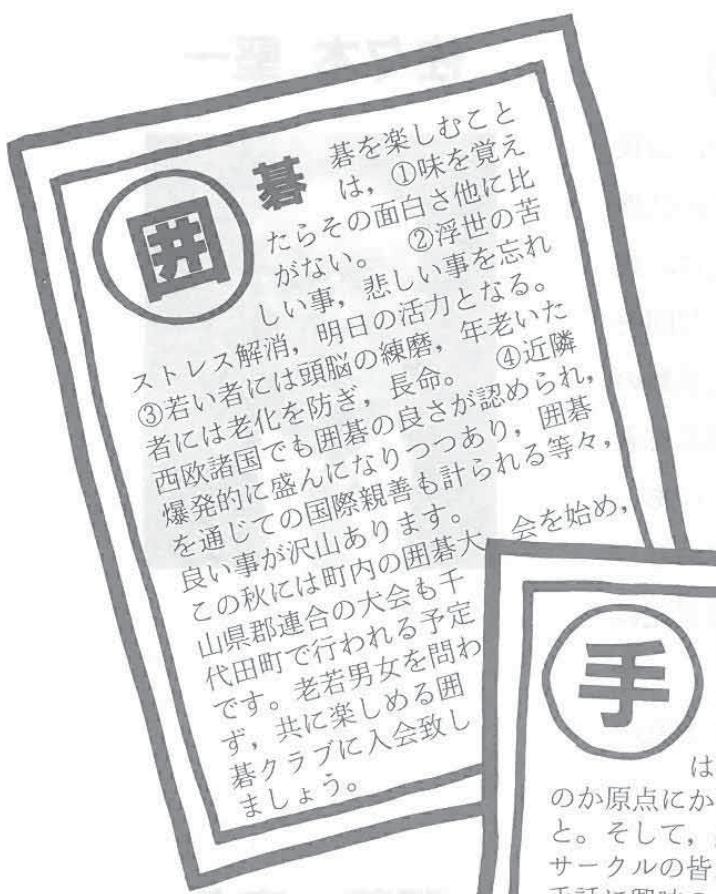
佐々木 堅一



服部 泰久



展示の部



展示の部

申 楽面

結成4年、会員も
歳の管沢面師を
交え、28人のサーク
ルへの参加、又神楽面
りだけでは満足できず、つ
神楽をこれまで3回舞い、
3月には、可部の老人ホー
コーポ南原まで出張し好評
ており、今後も継続したい
っております。



きものクラブ

本年も土炎創造と取
り組んで来ました。
拙ない作品ですが、ど
うぞ御観賞下さい。一般の釉薬の外
に松灰柏灰や櫻木炭焼等色々と取り
組んでおります。創造の世界は無限
にあります。自分の手で作り焼き上
げて行く醍醐味は先づ作って見なく
てはわかりません。あなたの入会を
お待ちしています。



や

私たちは、

代田生活学校

千

私たち生活学校では、
十年前から健康ですみよ
い町づくりのため身近な生
活の問題に取り組み、目立たないけれ
ど地道な活動を続けてきました。楽し
い趣味の会ではありませんが、地域の
住民として消費者として、不合理なこ
とを黙認できない仲間同志が手をとり
あってがんばっております。



読 書会

万葉集(巻8～1571)
春日野に時雨降る見ゆ

明日よりは

黄葉かざさむ高円の山
目のさめるような紅葉が鮮かに描き
出されています。古典の研修をし、
朗読して楽しんでおります。

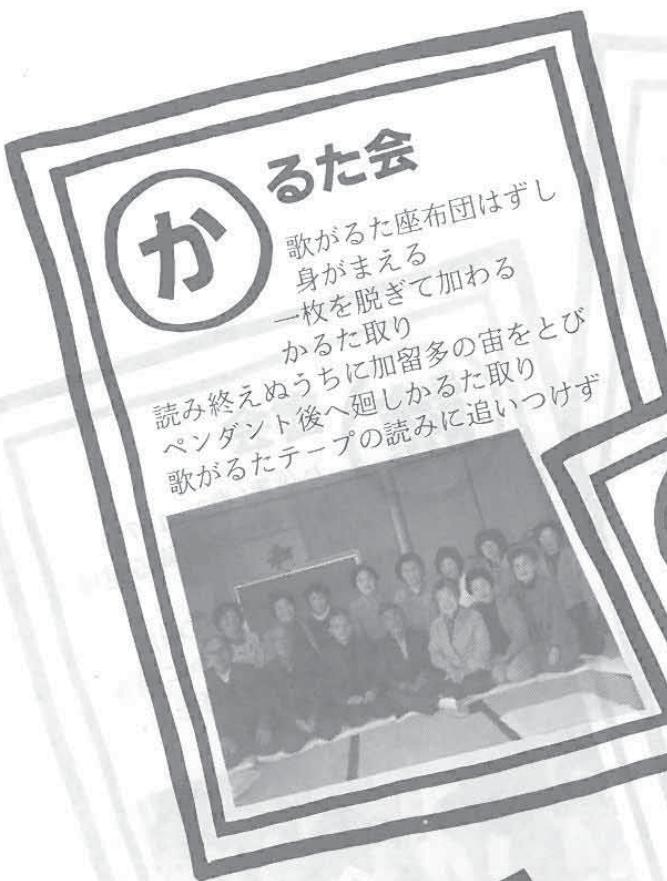


代田アマチュア 無線クラブ

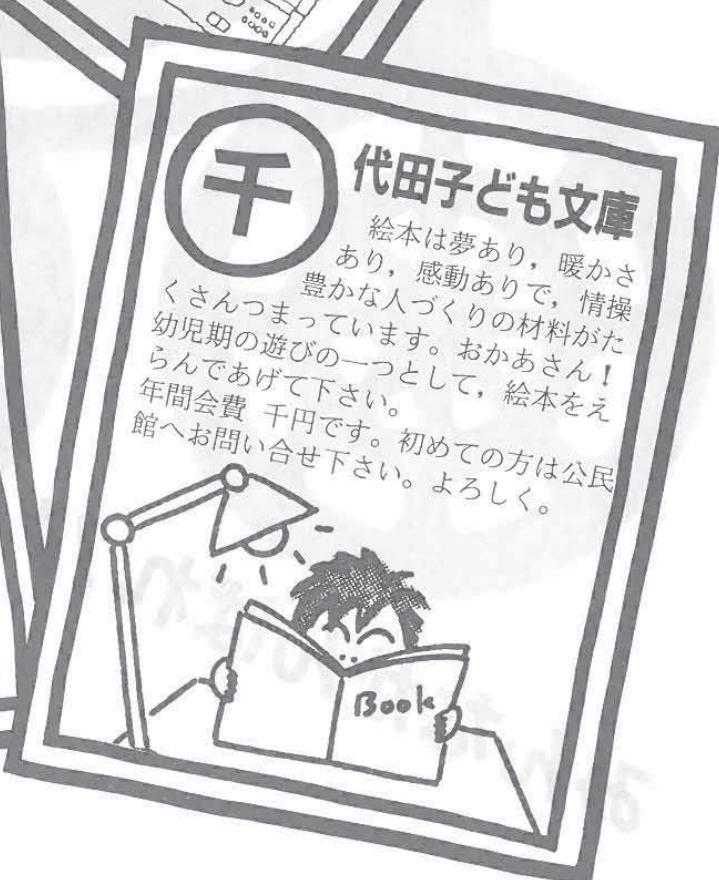
千

私達のクラブは、皆様
にはあまり興味のないク
ラブかもしれません。自分で電波が
飛ばせたら、なんとおもしろいことで
はないでしょうか。アマチュア無線人
口も年々と増え続けています。パン
ナル無線、CB無線の方々も、ぜひア
マチュア無線の免許を取って、私達ア
マチュア局とのQSO(話し合い)をし
てみましょう。ただ今、クラブ員を募
集しています。ぜひ、お近くへ公民館に連
絡して下さい。計画中です。お待ち
しております。皆様ともども、お待ち
して下さい。

展示の部



展示の部





自転車耐久レース

ひでんや なにわゆる れふす。

「今度、自転車耐久レースゆうのがあるいうて聞いたんやけど。」「何やねん、それ？」

「あんた知らへんのかいね。文化祭のイベントのひとつとしてな、青年会のお兄ちゃん、お姉ちゃん達が主催してやらはるんやて。」

「ふう～ん、ほならわしらも出られるんかいな。」「当り前やんか。小学生以上がええゆうんやから、わしら大人も大丈夫や。ようは、2人1組で1時間コースを走ってやな、周回数が多いチームが優勝というわけや。」

「よっしゃ、わしらもがんばろうな！」

1988.10.30(Sun)

場所：氏神工業団地内公園

エントリーチーム代：500円 (1チーム)

受付：AM10:00～

開始：11:00

みんながんばれ!!

あん
あん

パットパットゴルフ

●11月6日(日)

●集合12:45 開始13:00～

●千代田町民グランド

★2人1組、1組につき500えん

(予約制 // 連絡先/中央公民館)
10月末まで

“時代は今、パットパット
トゴルフ”を合い言葉に、昨
年、大もり上がりとなりました、
パットパットゴルフを、今年は、氏神
工業団地内の公園から、千代田町民グラ
ンドへ所をドーンと移してやっちゃいます。
今年も、一風変わった奇想天外で、こったホ
ールを作ります。
たくさんのご参加、期待しています。なお、
お申し込みはお早めに。

童遊世界？

神楽面作り

コーナー

中央公民館神楽面づくり同好会の皆さんによる，“ミニ神楽面づくり”コーナー。あなたの面をつくってみませんか。

手すき和紙

コーナー

手すき和紙にあなたもチャレンジしてみませんか。中央公民館手すき和紙づくり同好会の皆さんによる、チャレンジコーナー。



童遊世界？

それは…子供は楽しく、大人は

童心に帰れる。みんなで仲良く、子供と大人の
コミュニケーション広場！みんな集まれっ！

●千代田町中央公民館前

●11月6日(日)

●AM10:00～

パットパットゴルフ
明日のJ.ニクラウスを目指す
皆さん、こんなにして、明日
ここで練習して、練習して、
今日はシングルプレー
だ。

焼き物即売コーナー

公民館の焼き物グループの
皆さんがつくられた作品の
展示即売コーナーです。
掘り出しものを見つけて
みませんか。



公民館サークル
演芸団体プログラム



11月6日(日)
13:30より15:30まで
開発センターで
はじまります!!

1. バンド演奏 (にゃんこりん)
2. 詩吟 (小田ナツミ外10名)

- ・白虎隊
- ・出郷の作
- ・名槍日本号
- ・赤間が関(仕舞)

3. 大正琴 (千琴会)

- ・黒田節
- ・お江戸日本橋
- ・くちなしの花

4. コーラス (せせらぎ)

- ・星の夜
- ・もみじ
- ・ドナドナ
- ・齊太郎ぶし
- ・希望のささやき

5. 大正琴 (オールドチェリー)

- ・コキリコ節
- ・カチューシャ
- ・荒城の月

公民館サークル



大正琴(昼)

大正琴のサークルも町内で増え、いろいろな催しで演奏されるようになりました。私達のクラブもいつまでも大正琴・昼の部では色気がないので、ステキなグループ名をつけようと、皆の考えで「オールドチェリー」と命名(姥桜と直訳しないで下さい)。一番最初「さくら さくら」を教えて頂いたので、それにちなんで「オールドチェリー」と、横文字の名前にしました。今年で3回目の文化祭出場です。曲の雰囲気が出る様、気をつけ練習に励んでいます。

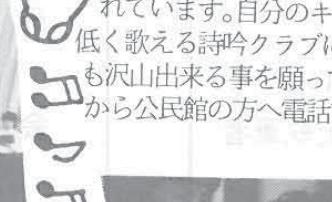
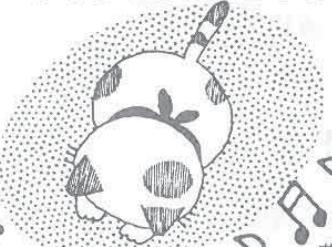
習い初めは、只弦くだけがやっとの事で指が思う様に動かなくて困っていましたが、三年目でようやく手元を見なしても音になって来た様な気がします。次の段階は「技術と感性」が必要だと先生はおっしゃる。難問題の出現である。左手はしっかり押えて、右手は手前から向うへはじく、強弱、高低等習うのがむつかしくなって来ましたが、大正琴の深さが段々と解って来る気がします。従って面白く、楽しいが待っている気がしてきました。

去年から高齢者クラブとの合併で人数も倍となり、月二回の合唱練習も一andanと熱が入ってまいりました。楽しく歌えるため、より美しい歌声をめざしてがんばっています。今年の文化祭には、愛唱歌の中から、「もみじ」「希望のささやき」など5曲を発表させていただきます。

コーラス せせらぎ



にゃんこりん



月日の流れは早いもので、今年も又文化祭がおとずれてしまいました。月に2度の練習日は有りますけれど、九月と十月は農繁期のため、全員が揃っての練習ができず未熟な所も多々有りますけれども、一生懸命に取り組んで居ります。文化祭があるために、皆の力を合わせて頑張っていると言つてもよいと思います。声を出す事には色々ありますけれど、詩吟は腹の底から声を出す代表的なものだと言われています。自分のキーに合わせて高い人は高く、低い人は低く歌える詩吟クラブに入会なさって、たのしい朋友が1人でも沢山出来る事を願っております。何時からでも入会できますから公民館の方へ電話でもしてください。おまちしています。

詩吟



伝承館展示

今、悠久の夢と

ロマンを伝える

■古代の鏡展

今夏、千代田町の運動公園予定地の「壬生西谷遺跡」の発掘調査中に鏡が出土しました。調査が進むにつれてこの鏡の重要性が注目を集め、現地説明会には500人をこすたくさんの方々が集まられました。

鏡の出土は千代田の古代史が書き変えられる程貴重なものであることが解りました。こうした興奮覚めやらぬ時、鏡について一段と認識を深めるため鏡の展示会を計画致しました。幸い各機関より絶大なる御協力を戴きましたので、県下に出土した鏡の大半を一堂に集めて展示することができました。

なお、あわせて今回はこれまでに、本町の遺跡から出土した代表的な遺物である、鳥付装飾須恵器や土器棺2個、京都国立博物館に所蔵されている弥生土器などが展示されます。

【展示品一例】

内行花文鏡	千代田町	壬生西谷遺跡
内行花文昭明鏡	千代田町	中出勝負峠遺跡
傾縁二神二獸鏡	福山市	石鎚山古墳群

このほか10数点展示

記念講演会

演題	千代田町の遺跡と出土遺物について
講師	広島大学講師 千代田町史執筆者
日時	河瀬正利先生
会場	11月3日 午後1時30分～ 千代田町商工センター (伝承館隣)



■岩国万徳院寺宝展

中世の武将吉川氏については、すでによく知られている通りであります。昭和61年に国史跡「吉川氏城館跡」として指定を受けました。

本町では、中山の日山城跡と舞綱万徳院跡がその指定地に入っています。今回展示会を開催致します岩国市の万徳院はその昔吉川氏が岩国に転封になったとき、舞綱を離れて岩国に移転し寺を建立しました。寺宝等は往時のままに大切に保存され今日に至っています。今回万徳院の御厚意により初めて、寺宝が寺より出て400年ぶりに本町に里帰りすることになりました。大変貴重なものがかりです。

【展示品一例】

仏像	愛宕大権現像	愛染明王	妙見菩薩
軸物	涅槃像	十二天像	八祖像
経典	白紙金泥経		

このほかに20数点展示

日 時 11月3日(木)～11月6日(日)

午前9時～午後4時30分

会 場 芸北民俗芸能保存伝承館

広島県山県郡千代田町有田1234-1

☎ 082672-5088

入館料 大人150円 中高生100円
小学生 30円

主催／千代田町・千代田町教育委員会

千代田町文化財保護審議会

協賛行事

老人クラブ作品展

【千代田町老人クラブ連合会】

千代田町老人クラブ連合会（会長川本千秋、会員数1,138名）では、会員が丹精込めて作ったワラ、竹製品、手芸品、絵画、書等を展示しています。是非御覧下さい。

明るい選挙ポスター優秀作品展示

【千代田町明るい選挙推進協議会】

明るくきれいな選挙を推し進めるため、小・中学校の児童生徒の皆さんに、明るい選挙啓発ポスターを募集しました。たくさん応募いただき、その中から優秀作品を公民館に展示します。

この作品を通じ、みんなで明るい選挙の輪を広げて行きたいと思います。

税金なんでも相談コーナー

【千代田町・千代田町農協・千代田町商工会】

商工会納税貯蓄組合、農協納税貯蓄組合と町税務課では、広島北税務署員による「税金なんでも相談」のコーナーを設けます。土地の譲渡相続贈与等々、身近な税金すべてについて、この機会にご相談下さい。相談料は無料です。 11月5・6日 商工センター

集落一品展示販売

【千代田町集落一品部会・千代田町生活近代化グループ】

千代田町集落一品運動をとおして、千代田町生活近代化グループの活動があります。農業や、暮らしの見直しをし、味づくり、仲間づくりをめざしています。添加物のない、まごころを込めた手造り商品を、手にとってご覧ください。 11月6日 開発センター前

さわやか“愛の献血コーナー”

【千代田ライオンズクラブ】

千代田ライオンズクラブは、献血という善意の花を大きく育てるため、愛の献血運動への奉仕活動を行います。あなたの小さな勇気がだれかのかけがえのない命を救います。 11月6日 開発センター

米消費拡大推進

【千代田町地域米消費拡大推進連絡協議会】

お米を使った料理、おやつの展示、試食会や、小・中学生の米消費拡大推進に関するポスターの展示、お米に関する愛称（ニックネーム）の募集、お米に関するパネル展示等を行います。また、先着200名様に便利で楽しい米料理ミニブックをさしあげます。

11月6日 開発センター

朝食に米飯を

【広島県栄養士会第二支部】

私達は山県郡・高田郡・広島市安佐北区・安佐南区で栄養指導にたずさわっている栄養士の会です。

私達の食生活の中で米は主食として大きなウェートを占めていましたが、近年インスタントラーメン・カップめん等の消費の伸びとは逆に、米の消費は下降ぎみになっています。そこで今回、おいしい千代田米の良さを見直すとともに、健康な一日のはじまりは朝食にあり、ということで米を中心とした朝食について展示・試食を行います。又、献血車の近くにいますので、不適格といわれた方にお会いできたら幸せです。

11月6日 開発センター



青年会の紹介



春と言えば、

「お花見だ！」と言っちゃ

あ、弁当片手に飲み狂い。夏と言えば

「管絃祭、盆踊りだ！」と言っちゃあ踊り狂い。秋

と言えば、「秋祭り！」よしよしバザーだと精を出し。

そうそう、忘れちゃいけない「文化祭だ！」

「おーい！人がいないぞ。」と人集め。たまに

は、飲むのもいいもんだ。たまには、ボーリングもいいもんだ。たまには、ドライブも…。話しがまとまりや

そく実行！そんな青年会が

私は好きだ。

八重東青年会

千代田町民のみなさん、こんにちは、王生青年会です。今年は青年会の新メンバーも加わり、フレッシュ気分で活動に励んでいます。前期の活動としては、花田植、ボーリング大会、海水浴、焼肉大会などがあります。残念なことに、盆踊りは、悪候のために中止になりましたが、来年、再び、続けていきたいなあ～と思っています。秋、冬にも何か、みんなで楽しく活動しようと思っています。人数をまだ増やし、よりいっく、中身のある青年会にしていこうと思っています。

王生青



みなさ

ーん、お元

気ですか！？我々、

いつも元気でうるさい

(一部ですが…)

八重青年会のこりない面々です。今年も

また、なぜか文化祭の時期がやって

まいりました。このくそ忙しい時期に

文化祭なんつーのは、農家の青年にとって

どうえらいことです。(実は何も手伝いませんが)

若い我々は、1つのことを信じて進んでいけば

必ずヨイことがある、と信じてがんばる町の青年会！

みなさま、よろしくお願ひし

ます。

八重青年会



みな

元気

青年会の紹介



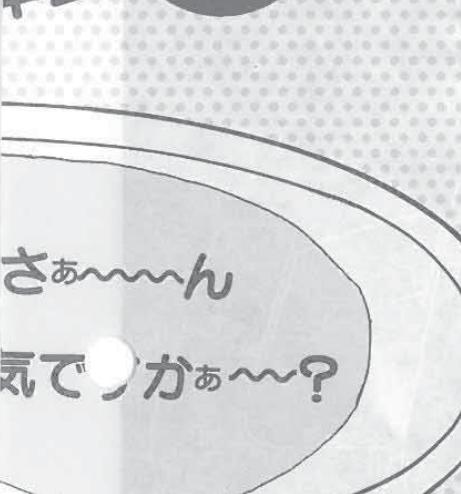
南方青年会です。
体育委員の竹盛です。風紀委員の立川です。給食委員の川手です。保健委員の田川です。美化委員の上中です。鶏委員の前田です。号令委員の西岡です。図書委員の池端です。放送委員の桐原です。ベルマーク委員の高本です。その他、牛田モーさんや、くじら田ゲーさんや、しり田デンプさんや、かい田水虫さんや、たっくさんいろいろな友達がいます。

みんな遊びにきて
ねえ～。

南方青年会



本地青年会の写真です。
みてやってください。
少人数ですが、外にも
まだ会員はいるんですヨ。
みんなの顔が紹介出来ないのが
少し残念!! 今、これといって決まっ
た活動はしていません。けど、1人ずつ
声をかけて、1人でも青年会へ入って一緒に
活動できるよう努力しようと思っています。
ヨロシク… 以上、ボーリングの
好きな本地青年会でした。



さあ～ん
氣でつか～?

本地青年会

ドライブ インシアター

1988.10.9.(Sun)
千代田町民グランド

○開場 PM 18:00
○上映 PM 19:00~



トッポガン

“トッポガン”とは世界最高のバイロットを養成するエリート学校および訓練生の別名。そこに編入されたひとりの若者を、F14のダイナミックな迫力の飛行シーンとみごとに溶け合ったロックビートのミュージックの中に描き、大ヒットした話題作。

ピーター・パン

ある晩のこと、ウエンディはいつまでも大人にならない少年、ピーター・パンに連れて、ネバーランドへと旅立ちます。夢と冒険にあふれたディズニーの名作アニメ。！

○文化祭実行委員会○



文化祭実行委員長	上田 正	高本 弘恵	竹盛 英幸	前岡 吉男
真田 浩	胡子 信樹	近藤 康幸	時倉 康	前田 冬樹
副委員長	岡本 正弘	後案 美信	友岡 雄二	眞倉 裕子
桑原 泉	片山 浩三	坂本 伸次	中田 弘子	丸岡 正
副委員長	上中美由紀	佐々木 勉	西岡 千鶴	三田 義成
後案奈津美	木本 久美	隅井 哲雄	庭田 茂	村田 浩章
荒川 佳織	桐原 一葉	隅井 昌枝	能海 剛	門樹ちどり
石井 照男	桐原 操	田川 里美	平田 俊文	頼重かある
石田しのぶ	呉川 聰	瀧川 裕樹	府川 治夫	渡辺 雪美
石田 宏	河野 章子	武田 正彦	藤本 晋司	

編集後記

町内のみな様、関係者の皆様の御協力を得て、ここに第17回文化祭を迎えることになりました。

今年はテーマがなく、みんなそれぞれにテーマをもち、文化祭を作り上げていくということですが、私達がパンフレットを作っていく中で、みんなの手で、みんなの力を合わせて一つの作品ができあがる、それが文化祭だ／手造りの文化祭だ…と思いました。

みんなこの文化祭を通して、それぞれ心の中にテーマができていると思いますが、私達がパンフレットを作っていく中で、“手造り”というテーマがあったと思います。

○ ご協力ありがとうございました。○

